



【つれづれ随想】

区役所予定地は我が家のすぐ裏だった?!

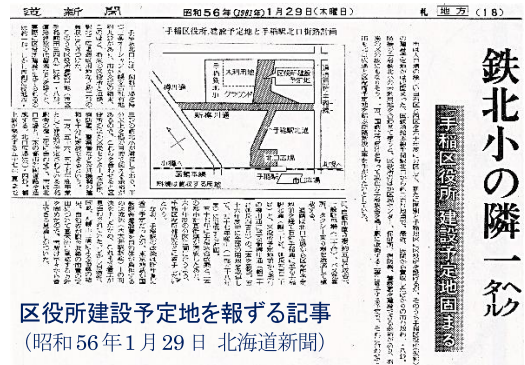
昭和 47 年 8 月、「誉鉄北小学校前団地造成工事」が始まった。150 区画程度の小さな団地であった。早い人は 48 年に住んだがごくわずかであった。49 年から家が建ち始めた。我が家は一番奥で裏には家がなく、台所の窓と手稲鉄北小学校の職員室と正対していた。家の横の道は途切れており、宅地造成を途中で止めたような感じてあった。我が家の裏から鉄北小学校までは、アワダチソウの群生地であった。ここから鉄北小学校の用地を含めた広大な土地が札幌市の土地であった。市は将来手稲の人口増を見込み西区を分区する計画があり、56 年 1 月、それに伴う区役所建設予定地に関する記事が新聞に報じられた。

そのころ、手稲駅北口開発計画があった。手稲駅北通（駅北口から現区役所前で右折して石狩手稲線まで）と樽川通（現区役所前交差点から旧来の樽川通に合流して新川まで）の整備である。さらに、樽川通支線（現ガーデンハウス前の通り）の幅員 20m の道路計画であった。ところが、この道路用地取得時に、三楽オーシャンも所有地の売却を決定する。市は急ぎよ、区役所建設予定地を現在の位置へと変更し、それまでの予定地を民間に売却した。また、造成した住宅地は二戸が背中合わせにすることが望ましく、樽川通用地取得の代替地になった。したがって、我が家の裏に一列民家やアパートが建築されたり、樽川通支線という道路ができたりしたのも同 56 年のことである。

区役所が現在地に移ったことで、手稲駅や大型スーパー・バスターミナル・タクシー乗り場などにつながり、利用者にとって利便性が格段に高まったようである。

一方、昭和 57 年、手稲駅側は北口通の完成により町内会の境界が明確になった。この道を中央バス・国鉄バス・市営バスも走り出した。町内会行事の後、野っ原でジンギスカンパーティーをしたりしていた場所にマンションが建ったり、病院ができた。付随して調剤薬局も写真スタジオもできて、「前田ほまれ町内会」を囲む四辺が確定した。

永井道允（手稲郷土史研究会 会長）



昭和 51 年当時の鉄北小学校付近（国土地理院 空中写真より）



平成 20 年当時の鉄北小学校付近（国土地理院 空中写真より）

◆ なつかし写真帖

「札幌オリンピック」の聖火リレー



昭和47(1972)年1月26日 旧道相銀前



昭和47(1972)年1月26日 手稲横断歩道橋

私の母親は 写真を撮るのが好きで、いつもバックに小さなカメラを入れていた。フィルムの入れ替えは私の役目だった。

左の2枚は、『札幌オリンピック』の聖火リレーが国道5号線を走ったときのものだ。裏に「昭和47年1月26日 12時35分 聖火通る」と書かれている。手稲本町2条2丁目の角にあった「成田商店」と「北海道相互銀行手稲支店」のあいだに、パトカーに先導された聖火ランナーが見える。沿道は聖火を一目拝もうという人であふれ、見かねた商店では 非常階段や2階のベランダを 急ぎょ開放したそうだ。今はもうない 道相銀の円形の建物（当時は風変わりと話題になった）や 屋根に下がる巨大なツララ、母親がよく買い物をしていた商店の看板が懐かしい。手稲中央小学校の前の歩道橋も、見物人でぎゅうぎゅう詰め。『札幌オリンピック』にかける市民の熱意が伝わってくるようだ。

あれから50余年。10年後の手稲の街に、冬季オリンピックの聖火は再び走るだろうか…。 三國 勲（手稲郷土史研究会 会員）

“おうち時間”を研究のチャンスにしませんか！

郷土史研究の基本は「足・目・耳」と言われますが、“コロナ禍”において実際に現地へ赴き関係者に取材することは難しいのが現状です。文献を漁ろうにも頼りの所蔵先が閉架ということも…。このようなときはインターネットを活用してみませんか。下記のサイトは、貴重な歴史資料をだれでも自由に閲覧できます。一部はダウンロードも可能ですが、個人の研究外で使用する場合（印刷物・展示物・ウェブ公開など）は 申請・許可が必要となります。各サイトの利用条件を 順守のうえ、ご自身の研究にお役立てください。スマホからも閲覧できます。

- 札幌市中央図書館 デジタルライブラリー <http://gazo.library.city.sapporo.jp/index.php>
- 札幌市公文書館 所蔵史料検索 <http://archives.city.sapporo.jp/>
- 北海道大学 北方資料データベース <https://www2.lib.hokudai.ac.jp/hoppodb/>
- 函館市中央図書館 デジタル資料館 <http://archives.c.fun.ac.jp/fronts/top>
- 北海道立図書館 北方資料デジタルライブラリー
<http://www3.library.pref.hokkaido.jp/digitallibrary/>
- 北海道立公文書館 デジタルアーカイブズ
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/mnj/digital/monjokan_digital_archive.htm
- 国立公文書館 デジタルアーカイブ <https://www.digital.archives.go.jp/>
- 国立国会図書館 デジタルコレクション <https://dl.ndl.go.jp/>
- 国土地理院 地図・空中写真閲覧サービス <https://www.gsi.go.jp/tizu-kutyu.html>

次回定例会 ⇒ 発表内容「前田農場 小作農のたたかい」／竹内伸仁（手稲郷土史研究会 会員）

2月10日（水）13：30～／手稲コミュニティセンター 2階 第1・第2会議室 ※会場が従来と異なります。ご注意を！